

幼児保育学科

ディプロマ・ポリシー <DP> (学位授与の方針)

本学科に2年以上在学し、本学の「建学の精神」「教育理念」「教育目標」に基づいて設定した学科の授業科目を履修し、規定する必要単位を修得した学生は、次の到達目標に達した人材であると設定し、「短期大学士」の学位を授与します。

1) 到達目標

幼児保育学科では、教育目標を受ける形で、以下の到達目標を定めています。

- (1) 基本的教養を身につけ、誠意と思いやりのある豊かな人間性をもち、保育及び幼児教育のケアスペシャリストとしての倫理観を備えている。
- (2) 保育及び幼児教育に関する基本的知識と技術を幅広く習得している。
- (3) 反省的・創造的に保育及び幼児教育活動に取り組むための基盤となる子どもの理解力、保育実践力を身につけている。
- (4) 子どもの成長と発達について理解し、子どもの視点に立ってその最善の利益を保証できるよう思考力と実践力を身につけている。
- (5) 子どもの感性を高める豊かな創造力と想像力を備えている。
- (6) 社会福祉全般に関する知識を持ち、子どもの最善の利益を軸とした分析力と判断力を身につけている。
- (7) 保護者支援に関わる原理・原則の理解及び地域・関連機関との連携を可能とする実践力を身につけている。
- (8) 自立した個人として、また保育及び幼児教育のケアスペシャリストとして主体的に学び続け、生涯にわたって自己の成長を追求できる力を備えている。

2) 建学の精神と到達目標との関係

